

第2回 テクノバ賞（先進技術シーズ研究への研究助成） 応募要領

1. 研究助成の趣旨

私共株式会社テクノバは、先端技術の調査・プロモーションを使命とするシンクタンクであり、急速な進化を続けるIT(情報技術)は未来社会を切り拓く原動力の一つであると考えています。

しかしながら、人工知能やビッグデータ活用では Google 社など米国 IT 企業が先行し、日米格差は拡大していると言われていています。こうした状況を打破するには、未踏領域において大胆かつ革新的なビジョンに基づいた研究・開発を行い、ゲームチェンジを図る必要があります。

テクノバでは、そうした未踏領域の一つとして「あらゆる機器を知性化させる技術」に注目しており、テクノバ賞と銘打ち、この分野において先駆的な研究開発に着手されている方や、革新的なアイデアをお持ちの方を研究助成と言う形で支援させて頂きたいと考えております。

2. 助成の名称

「テクノバ賞」

3. 第2回 研究助成分野

- ① ポストムーア時代におけるハードウェア・アーキテクチャー技術
- ② ①のアーキテクチャー上で人工脳を構築するソフトウェア技術
- ③ ①②を使うべきアプリケーション技術

4. 助成金等

- ・ 助成金額は、1件あたり100万円を上限とします(申請金額を勘案し、決定します)。
- ・ 助成決定時期：2017年3月15日
- ・ 給付時期：2017年3月末日(予定)
- ・ 助成対象期間：2017年4月1日～2018年3月31日

5. 助成件数

研究助成分野の①～③で、3～5件程度を予定しています。

6. 応募資格

大学、研究機関に所属の研究者または個人の研究者。

7. 募集期間

2017年1月10日～2017年2月9日

8. 応募方法

- ・ 所定の応募書類に必要事項を記載の上、郵送またはEmailでお申込みください。
- ・ 応募書類には、応募者または第三者に帰属する機密情報を記載しないでください。
- ・ 応募書類は、返却いたしません。

9. 選考方法と選考結果の通知

- ・ 学識経験者および事務局による選考委員会にて選考いたします。
- ・ 所定の応募書類、資料に加え補足資料等の提出や面接を求めることがあります。
- ・ 選考結果は2017年3月15日頃、応募者へ書面にて通知いたします。

10. 選考委員会

- 委員長:山口栄一 (京都大学 大学院総合生存学館(思修館) 教授 理学博士)
- 委員:藤村修三 (東京工業大学 環境・社会理工学院
イノベーション科学系/技術経営専門職学位課程 教授 工学博士)
- 委員:西尾泰和 (一般社団法人 未踏 理事
株式会社サイボウズ・ラボ ソフトウェアエンジニア
理学博士 技術経営学修士)
- 委員:株式会社テクノバ (事務局)

11. 助成決定時の義務・条件

- ・ 選考の結果、助成対象者(受賞者)となられた場合は「授賞式(2017年3月29日(水) 15時開始予定 会場:都内)」にご出席をお願いします。
- ・ 選考の結果、助成対象者(受賞者)となられた場合は所定の「助成承諾書」を提出ください。
- ・ 助成対象期間終了日までに「研究報告書」および指定の「経費内訳明細書」を提出ください。また、その他必要に応じて研究の進捗状況または当該報告書について詳細事項をご説明頂く場合もありますのでご協力ください。
- ・ 助成金の使用にあたっては、経済性・効率性を十分に考慮した上で、適切な経理処理を行ってください。適正な使用について確認するため、助成の対象となった取引に関する請求書や領収書などの提出を求める場合があります。なお、助成金を目的外使用など不正利用したと事務局が判断した場合には、全額返金頂きます。
- ・ 助成対象者(受賞者)が研究成果の産業応用など事業化を希望される場合、協力させて頂きます。
- ・ 当研究助成による研究成果を公表する際には、「(株)テクノバからの研究助成を受けている」旨の表記をお願いする場合があります。

12. 助成金使途

- ・ 研究又は活動計画等の遂行に必要な謝金、旅費、備品費、印刷費、消耗品費、通信費等を含むものとします。ただし、原則として当該研究又は活動に従事する方への人件費は、助成の対象外とします。
- ・ 助成金の使途は、原則として助成決定時の支出計画の通りをお願いいたします。研究を進める過程で、助成金の使途を変更する場合、または助成対象の研究内容に重要な変更が生ずる場合は、速やかに事務局に連絡してください。必要に応じて「計画変更願」および補足資料等を提出いただきます。
- ・ 助成期間終了時まで、助成金を使用しなかった場合または助成金の一部が余った場合は、返金いただくことがあります。

13. 研究成果の帰属

研究成果は、応募者個人に帰属します。

14. 個人情報の取り扱い

応募頂きました書類の個人情報は、個人情報保護に関する法律に則り適正に管理いたします。

15. 応募書類データの入手、問い合わせ、応募書類送付先

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー13階
株式会社テクノバ テクノバ賞担当 傳住(でんずみ)、五十嵐
電話番号:03-3508-2280 メールアドレス:technova-seed@technova.co.jp
ホームページ:<http://www.technova.co.jp>

16. 運営ならびに事務局

株式会社テクノバ テクノバ賞担当 傳住(でんずみ)、五十嵐

【株式会社テクノバのご紹介】

株式会社テクノバは、新たな技術の創出に寄与することを目的に、故大島恵一東京大学名誉教授らによって1978年に設立された技術系シンクタンクです。

- エネルギー、交通、先端技術分野を対象に、調査、研究、コンサルティング業務を受託
- 資本金: 160百万円
- 人員: 32名(常勤役員1・顧問2・従業員29) 2016年12月現在
- 主な取引先: 自動車関連会社、その他民間会社、国/自治体等
- ホームページ:<http://www.technova.co.jp>

以上